

五段以下審査会について

受審者の申込み締め切り日は、審査日の10日前までに、個票に必要事項を書き込み事務局に郵送かFAXにてお申込みください。学科は当日会場受付に提出し、審査料と仮標代を審査前にお支払ください。合格発表後に合格者は受付にて登録料をお支払ください。

形と実技の審査内容

初段	・形、1本目～5本目	実技・1本目～3本目	仮標代 300円
二段	・形、1本目～7本目	実技・1本目～5本目	900円
三段	・形、1本目～10本目	実技・1本目～7本目	1,500円
四、五段	・形、〃	実技・1本目～10本目	2,400円

注意

- ① 筒袖で上下同色の稽古衣。② すべりにくい足袋は着用可能。③ 連盟指定サイズの名札。④ 形と実技は同じ真剣で連盟規定を厳守する。(1級は模擬刀可能) 刀剣検査で安全性を確認します。⑤ 受講証を審査前に提出してください。

学科問題

- 初段 ① 日本抜刀道連盟の綱領を記せ(教本の表紙裏を参考)
② 1本目から5本目までを記せ(教本 P11～P15 参考)
- 二段 ① 携刀姿勢で出場し、神座への礼～初めの刀礼～帯刀姿勢となり、終わりの刀礼までを記せ(教本 P9～10、解説 P5～7 参考)
② 1本目から7本目までを記せ(教本 P11～P17 参考)
- 三段 ① 刀の抜き方～斬り込み～斬る角度～刀の納め方～納刀後までを記せ(教本 P4～6 参考)
② 1本目から10本目までを記せ(教本 P11～P20 参考)
- 四段 ① 10本目までの斬る部位を図で示し心得を記せ(教本 P8、解説 26 参考)、相手を斬った後の退く方向をまとめ図で示せ(解説 P27 参考)
② 盟組太刀1本目から5本目までを記せ(教本 P24～P28 参考)
- 五段 ① 熱中症の予防と怪我人への対処方法について記せ(解説 P19 参考)
② 定刀法1本目から10本目までと、組太刀1本目～5本目までを記せ(教本 P11～P28 参考)

原稿用紙に受審段位、支部名、氏名、問題を記入し400字詰め原稿用紙5枚以内で当日提出する。学科の提出がない場合は失格とする。